

新高通信



第68号

秋田県立新屋高等学校

Perform at your best! 一持てる力を発揮せよー

3 年部主任 三浦 朋子

9月3日、3年部では就職・進学壮行会を行いました。校長先生、進路指導主事、学年主任の激励に続き、生徒代表2名が進路実現に向けて決意表明をしました。最後は各クラス1名の代表者がだるまの目入れをして進路達成を祈願しました。生徒たちにとっては、これから始まる進路達成までの道のりに思いを馳せ、緊張しつつもがんばろうという決意を新たにす良い機会となったようです。

3年生は9月16日就職希望者の就職試験を皮切りに、それぞれが次のステージに向けた試験に挑むことになります。自分のもつ最大限の力を発揮できるように、準備に全力を注いでほしいと思います。3年生全員の健闘を心から祈ります。



教育講演会

研修部

10月2日(水)、講師に横浜国立大学名誉教授の高木展郎氏をお招きし、教育講演会が開催されました。

これからの社会は、AI技術の発達などにより「働き方」が大きく変わっていくことが考えられます。同時に、その時代を生きる今の高校生たちに求められる能力も変わります。未来を生き抜く高校生に求められる力と、その力を付けるためにどのような授業作りをすればよいのかについてお話しして頂きました。

高木先生がお話されていたことの中から、「対話的な学び」について紹介させていただきます。

「対話的な学び」とは？

「子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める」ことである。

対話的な学びを支えるもの

安心感のある「居場所」づくり
・相手のことを分かろうとして聴く
・相手に分かってもらおうとして話す

(※高木先生の資料より引用)

社会の中でも、今までは「きちんと覚える」ことが評価されることが多かったようです。しかし、大学入試試験の変化にも見られるように、これからはただ「覚えた」ことを「正確に出力する」だけでは評価されません。「覚えたことをどのように活用するか」や、「自分はそのことについてどう考えているのか」を、自分なりに考えて発信する力が求められるのです。

学校の授業の中でも、これらの力を付けるための工夫を先生方がチームで行おうとしています。新高生のみなさんも、「考えたことを発信する」ことに意識して取り組んでみましょう。仲間に自分の気持ちを伝えようとあれこれ考えることも、「対話力」のトレーニングになるはずです。また、保護者の方々や地域の方々におかれましては、新高生に「問い」を投げかけて頂ければ幸いです。「今日どんなことがあった？」でも「最近どうなの？」でも、ちょっとしたことでかまいません。投げかけられた言葉に対して、思考し、その考えを発信する力を育むことが大切であり、その問いは新高生たちにとってとても必要なものであると思います。保護者の方々、地域の方々、そして学校が一丸となって、未来を生きる子どもたちを支援していくことが出来れば幸いです。

～ 地域懇談会 ～

8月23日(金)、地元新屋の工藤旅館にて、地域懇談会を開催いたしました。

学校後援会顧問の武藤真作様からご挨拶をいただき、学校後援会、学校評議員、新屋交番、学校近隣の町内会長の9名の方々に参加していただきました。懇談の中で特に地域との関わりについて、キャリア教育、ボランティア、挨拶運動などを通じて学び、交流を深めてほしいという提言がありました。今後の教育活動に生かし、地域に貢献できるよう取り組んでいきたいと思っております。



～ オープンスクール ～

7月26日(金)に中学校3年生と保護者等を合わせた31校、378名に御参加いただき、本校オープンスクール(体験入学)を開催いたしました。

吹奏楽部の「ミニコンサート」や弓道部の「行射」、生徒会執行部によるプレゼンテーション「新高生の一年」等は、在校生が参加者に直接紹介し、御好評をいただきました。

全体会後には、12の教室において体験授業を行い、参加した中学生から「体験入学に参加して新屋高校へ入学したいと強く思いました。」「自分が思っていた以上によい学校だと思った。特に地域に貢献しているところが良いところだと思った。」「元気で明るい学校だと思った。体験授業も面白かった。」などといった嬉しい感想が多く寄せられました。

閉会式後には、部活動の自由見学の時間もあり、運動部・文化部を多くの中学生が見学しました。



～ 後期始業式 ～

10月1日(火)、後期の始業式が行われました。校長先生、進路指導主事、生徒指導主事から、これからの学校生活についての心構えについてお話がありました。

最後に富樫先生から「人生は一度きり。現在の選択によって、未来が変わる。失敗しても良いから、何事も一生懸命やってみよう」というメッセージが新高生に送られました。

～ 各種大会記録(前期) ～

【陸上競技部】

全県総体
男子三段跳 第6位 山本 悠太
(東北大会出場)

【バドミントン部】

全県総体
女子学校対抗 第3位
県民体育大会
1部女子シングルス 第3位 小松 青空
(ミニ国体選手に選出)

1部女子ダブルス 第3位 厨川 京香・小玉 知紘

【サッカー部】

全県総体 第2位
(東北大会出場)

【弓道部】

全県総体
男子団体 第3位
(東北選手権大会出場)
男子個人 第3位 安保 航太
(東北選手権大会出場)

県民体育大会
少年男子団体総合 第2位
少年男子近的団体 第2位
少年男子遠的団体 第2位
男子少年個人 第1位 安保 航太
(ミニ国体選手に選出)

【水泳部】

全県総体
女子50m自由形 第4位 笠井 裕代
(東北大会出場)
女子100m自由形 第6位 笠井 裕代
(東北大会出場)

【ソフトボール部】

全県総体
女子団体 第3位

【吹奏楽部】

全日本吹奏楽コンクール秋田県大会
高等学校の部 銀賞

【美術部】

秋田県美術展覧会
デザイン部門 奨励賞 金 風風
入選 佐藤 郷笛
彫刻部門 入選 丸谷 あかり

【写真部】

秋田県高校写真連盟展
佳作 佐藤 真帆

【少林寺拳法】

全県総体
男子単独演武 第2位 船木 剛弘
(インターハイ・東北大会出場)

東北大会
男子単独演武 決勝進出 船木 剛弘

【ゴルフ】

秋田県女子アマチュアゴルフ選手権競技
第2位 三浦 輝帆